

記入例 自然学校の実施にあたって

※連合実施の場合は、代表校が取りまとめて作成してください。

(ふりがな) ひょうごけん みなみたま	学校名 兵庫県立南但馬小 学校	学級数 3 クラス	記入者名 兵庫 太郎(担当者を記入)
利用する生活棟名を、すべてOで囲んでください。	くすのきの館 <input checked="" type="checkbox"/> ひのきの館 <input checked="" type="checkbox"/> とちの館 <input checked="" type="checkbox"/> さくらの館 <input type="checkbox"/> すぎの館 <input type="checkbox"/> まつの館 <input type="checkbox"/>		

同一週の利用校で調整してください。

1 児童・引率教員・指導補助員等の人数

	男子	女子	合計
在籍児童数	60	60	120
引率教員数 (最大)	4	5	9
帯同救急員数	0	1	1
指導補助員数	3	3	6
その他 (写真屋、介助員)	1	1	2

児童の活動班 (24 班)・未定

引率教員数 1日 2日 3日 4日 5日 6日
予定 (6人) (6人) (9人) (6人) (6人) ()人

入れ替わりのある日は、帰る人と来る人との人数の合計を記入してください。

※その他の () には、介助員、写真屋等を記入

2 担当者

日・曜日	1日目(月)	2日目(火)	3日目(水)	4日目(木)	5日目(金)	6日目()
担当者名	兵庫太郎	兵庫太郎	迫間若葉	迫間若葉	山東佑輔	

※その日の担当者は16:20からの「担当者連絡会」に出席してください。

※4泊5日で実施の場合は、6日目に斜線を引いてください。

3 救急員

帯同救急員	<input checked="" type="checkbox"/>	無	※該当する方をOで囲んでください。
帯同救急員の名前	朝来 花子		

※帯同救急員がない小学校は、別紙様式3により夜間救急員の依頼をしてください。

4 指導補助員

指導補助員	<input checked="" type="checkbox"/>	無	※該当する方をOで囲んでください。		
指導補助員の名前	森 和也	柿坪 飛鳥	小谷 真夏	大月 翔	早田 美咲
	越田 潤	三保 智	溝黒 雅紀		

5 南但馬森の案内人

南但馬自然学校登録の南但馬森の案内人への依頼	<input checked="" type="checkbox"/>	無	※該当する方をOで囲んでください。
南但馬森の案内人の名前	梁瀬 次郎	但馬 三郎	竹田 俊彦
技術指導を依頼した活動	自然散策	隠れ家づくり	自然物クラフト

6 児童の実態及び各学校のねらい等

○ 児童の実態
子ども達は、穏やかで優しい性格の子が多い。また、教えられたり練習を積んだりしたことは進んで取り組む。しかし、今まで体験したことのないものに出会った時には、どのように解決していけば良いのか考えられなくなり、興味関心が途中で切れ、最後まで粘り強く取り組むことができない。生き物には高い関心を示し、自然を大切によくしようとする意識は高い。

○ 今年自然学校でねらい(テーマ)とすること (児童の実態を踏まえ、記入してください)
・自然に関心を持ち、自然から学ぶ。
・自然の中で仲間と存分に触れ合い、助け合いの心を育てる。
・与えられた仕事は、最後まで責任を持って取り組む。
・友達の良いところをたくさん見つける。

○ 「生きる力をはぐくむ自然学校」を踏まえ、取り組もうと考えていること (いくつでも)
①自然学校と他の教育活動との関連を図る取組の充実 ②事前・事後の学習活動の一層の充実 ③学校では得難い体験活動プログラムの一層の充実
④社会性や自立性等を育むための集団活動の充実 ⑤子どもの成長過程を踏まえた体験活動の充実 ⑥家庭や地域との一層の連携を図る取組の充実

観点番号 (⑤) → 具体的な取組内容 (選択活動の実)
観点番号 (②) → 具体的な取組内容 (隠れ家づくりの計画とロープワークの練)
観点番号 (②) → 具体的な取組内容 (朝来山登山で友達と励まし合いながら登る)